東広島グローバルクラス　Ｑ＆Ａ

Ⅰ グローバルクラスの趣旨について

1　東広島市がグローバルクラスを開設する理由を教えてください。

東広島市では、「次世代学園都市」の実現に向けて、グローバルスタンダードなまちづくりを推進しています。近年は外国人市民が増え、さまざまな文化的背景をもつ人々と関わる機会も多くなっています。こうした中で、子供たちが多様な文化や価値観を理解し、互いを尊重しながらともに学び、成長できる教育環境づくりが大切になっています。

そこで、東広島市立高美が丘小学校を国際教育のモデル校として位置付け、令和９年度から「グローバルクラス」を開設することとしました。

2　グローバルクラスでは、どのような力を育てたいと考えていますか。

英語によるコミュニケーションを通して、さまざまな文化や価値観への理解を深めるとともに、多様な人々と協力しながら課題に取り組む力を育みます。そして、地域社会やグローバル社会の中で、自ら考え行動し、主体的に活躍できる子供の育成を目指します。

3　高美が丘小学校が、モデル校として選ばれた理由を教えてください。

高美が丘小学校は、これまで国際教育や異文化交流活動に積極的に取り組んできました。また、教育環境や施設の状況などを総合的に考慮し、本事業のモデル校として選定しました。

グローバルクラスで培った教育実践を学校全体で共有し、高美が丘小学校全体の教育の充実につなげるとともに、将来的には東広島市全体の教育の充実にも生かしていきたいと考えています。

4　グローバルクラスは、今後どのような計画で設置される予定ですか。

グローバルクラスは、単年度の取組ではなく、小学校６年間を見通した教育課程として計画しています。令和９年度に第１学年で１学級開設し、その後は毎年新たな１年生を迎えながら段階的に対象学年を拡大していく予定です。令和１４年度には、第１学年から第６学年まで全ての学年に１学級ずつグローバルクラスを設置する予定としています。

5　高美が丘小学校ではグローバルクラス以外の児童も国際教育について学ぶことができますか。

高美が丘小学校では、学校全体を国際教育のモデル校として位置付けています。そのため、すべての児童が多様な人々との関わりを通して学ぶことができる教育環境づくりとして、ＡＬＴ（外国語指導助手）や留学生等と交流する機会を学校全体で充実させるとともに、自分の文化や地域のよさを学び、さまざまな文化や価値観への理解を深める学習を進めていきます。

また、外国語活動や外国語科に加え、生活科や総合的な学習の時間などでも国際的な視点を取り入れた学習を行い、すべての児童が幅広い視野をもって学べるよう取り組んでいきます。

Ⅱ グローバルクラスの取組内容について

6　通常の学級と比べて、どのような特色がありますか。

グローバルクラスでは、教育課程特例校制度を活用し、英語をコミュニケーションの手段として用いながら学ぶ「英語を活用した教科学習」や、「多文化共生を支える学習」を行います。

※教育特例校制度・・・文部科学大臣が指定した学校が、標準の学習指導要領とは異なる特別の教育課程を編成・実施できる制度

7「英語を活用した教科学習」は、どの教科で行われるのですか。

令和９年度は、第１学年において音楽、図画工作、体育の授業で英語を活用した学習を行います。児童が無理なく楽しく学べるよう、発達段階や学習の様子に応じて進めていきます。第２学年以降については、教育効果や児童の実態を踏まえながら、対象となる教科を少しずつ広げていく予定です。

8「多文化共生を支える学習」では、どのようなことを学びますか。

「多文化共生を支える学習」では、国語科や生活科の一部の学習内容を発展的に扱いながら、自分たちの文化や地域について理解を深めるとともに、多様な文化や価値観について学ぶ機会を設けます。また、グローバルクラスでの学びを支えるため、簡単な英語によるコミュニケーション活動も取り入れます。友達や教員とのやり取りを通して、基礎的なコミュニケーション能力を育んでいきます。

9　グローバルクラスの指導体制はどのようになりますか。

日本人教員が学級担任を務めるとともに、英語教育や外国につながる児童への指導に関する専門性をもつ教員が連携しながら、児童一人一人の学びや成長を支えていきます。

英語を活用した教科学習では、日本人教員とALT（外国語指導助手）がＴＴ（ティーム・ティーチング）で指導を行います。児童が英語によるコミュニケーションに親しみながら学習を進められるようにするとともに、教科の内容が理解できるよう、児童の理解の状況に応じて日本語による支援も行います。

１０　グローバルクラスでは、学校生活や学校行事をどのように行いますか。

グローバルクラスの児童も、運動会や学習発表会などの学校行事や学年での活動に参加し、他の学級の児童と交流しながら学びます。

学級だけでなく学年や学校全体とのつながりも大切にしながら、さまざまな友達と学び合い、成長できる機会を設けていきます。

１１　英語を活用した教科学習で、授業の理解や学習の進み方に影響はありませんか。

グローバルクラスでは、教科内容の理解を最優先に授業を進めます。第１学年では音楽科、図画工作科、体育科を中心に英語を活用した学習を行い、日本人教員とＡＬＴ（外国語指導助手）が連携して児童の学びを支えます。学習内容は通常の学級と同じで、一人一人の理解の状況を丁寧に確認しながら指導していきます。

１２　クラス替えはありますか。

グローバルクラスは、小学校６年間を見通して学ぶ学級です。そのため、クラス替えはなく、同じ仲間とともに学びながら成長していきます。学校では、児童一人一人の様子を丁寧に見守りながら、安心して学校生活を送り、良好な人間関係を築くことができるよう支援していきます。

１３　グローバルクラスから通常の学級へ変更することはできますか。

グローバルクラスは、小学校６年間を見通した学級のため、原則として６年間継続して学ぶことを基本としています。学校では、一人一人の学習や学校生活の様子を丁寧に見守りながら支援を行います。万が一、学習や学校生活において難しさが生じた場合には、保護者の皆様と相談しながら対応を検討します。

１４　グローバルクラスが中学校で開設される予定はありますか。

小学校での学びを中学校へつなげる視点は重要ですが、現時点では、中学校での展開については検討段階にあります。まずは小学校での取組を着実に進め、その成果や課題を検証しながら、今後の方向性を検討していきます。

１５　校区外から通学する場合、PTA 活動、地域活動への参加はどうなりますか。

高美が丘小学校は、学校・家庭・地域が連携した教育活動を特色としており、グローバルクラスの児童についても、その一員として地域と関わりながら学校生活を送ります。校区外から通学する場合であっても、高美が丘小学校の児童・保護者として、学校・PTA・地域と連携しながら学校づくりに参画していただきたいと考えています。

Ⅲ　応募要件等について

１６　グローバルクラスの入級対象者の要件は何ですか。

令和９年度のグローバルクラスの入級対象者は、令和９年度に小学校へ入学する第１学年の児童のうち、グローバルクラスを第一希望とする者です。東広島市在住であれば校区外からも入学が可能ですが、校区外から通学する場合は保護者の責任のもと、送迎が必要です。

１７　グローバルクラスに入るためには、英語力が必要ですか。

入級時の英語力は問いません。英語が初めてのお子様でも応募できます。

グローバルクラスでは、日本人児童と外国につながる児童が共に学ぶ環境づくりを大切にしているため、海外での生活経験がある児童（帰国児童）や外国人児童を対象とした「多文化枠」を設けています。帰国児童や外国人児童については、入学後に必要な日本語指導や支援の内容を確認するため、簡単な面談を実施します。

１８　グローバルクラスの募集人数は、何人ですか。

募集人数は、１学級２６名程度とし、市内全域から募集します。

一般枠２０名程度（うち高美が丘小学校区優先枠１０名）、多文化枠６名程度（帰国児童・外国人児童）の合計２６名程度です。

１９　募集人数を上回った場合、入級者をどのように決めるのですか。

応募者数が募集人数を上回った場合は、公開抽選を実施し、入級者を決定します。応募状況及び公開抽選の実施について、令和８年１１月１３日（金）１６時３０分以降に東広島市教育委員会指導課ホームページにて公表します。公開抽選となった場合、１１月１８日（水）１５時に実施しますので、入級希望の保護者の方は、東広島市役所北館２０１会議室にお越しください。

なお、抽選の結果によっては、入級を希望されても入級できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

２０　「一般枠」で抽選になった時、高美が丘小学校区在住の希望者は２回抽選ができるのですか。

高美が丘小学校区在住の希望者も、校区外の希望者と同様に抽選くじを引くのは１回だけです。

抽選では、まず高美が丘小学校区在住児童を対象とした優先枠１０名程度を決定し、その後、優先枠で入級とならなかった児童を含め、残りの一般枠１０名程度の入級者を決定します。

このため、高美が丘小学校区在住児童は、優先枠と一般枠の両方の抽選対象となりますが、最初に引いたくじを用いて抽選を行う仕組みとしております。

２１　「一般枠」において、途中で定員を下回った場合、追加募集はありますか。

グローバルクラスは、小学校６年間を見通した学級のため、一般枠については、途中に転出などで欠員が生じても追加募集は行わず、欠員補充をせずに小学校６年生まで学級を編成します。

２２　入級要項に示されている「多文化枠」とは何ですか。

次の条件を満たす帰国児童・外国人児童を「多文化枠」で募集します。

帰国児童	令和９年４月１日時点で、日本国籍を有し、原則、本人の海外生活が満２歳以降１年以上にわたる児童 ※海外在住期間を証明する書類等を提出すること。 （例：パスポート、出入国在留記録、海外の幼稚園・保育園の在籍証明書、海外勤務辞令書等）
外国人児童	令和９年４月１日時点で、外国籍を有する児童 ※外国籍を確認できる書類等を提出すること。 （例：パスポート、在留カード等）

２３　帰国児童の「本人の海外生活が満２歳以降１年以上にわたる」という要件は、連続して１年以上でなければなりませんか。

「１年以上」については、連続して海外で生活していた期間に限定するものではありません。

例えば、複数回に分けて海外で生活していた場合は、それらの期間を合算して判断します。

２４　「多文化枠」において、途中で定員を下回った場合、追加募集はありますか。

多文化枠で入級した児童の中には、保護者の仕事や家庭の事情等により、年度途中で転出する場合があり、そのため多文化枠に欠員が生じることがあります。

グローバルクラスでは、日本人児童と外国につながる児童が共に学び、多様な文化や価値観に触れながら学ぶ環境を大切にしています。このため、多文化枠に欠員が生じた場合は、その教育環境を維持するため、海外から転入・編入する帰国児童や外国人児童を受け入れることがあります。

２５　兄弟姉妹（双子など）が一緒に応募する場合はどうなりますか。

同学年の兄弟姉妹（双子など）については、１組として抽選します。

２６　今後、学年の異なる兄弟姉妹が応募する場合はどうなりますか。

学年の異なる兄弟姉妹が応募される場合でも、他の希望者と同じ条件で入級者を決定します。令和９年度に兄や姉が入級していても、その弟妹の入級が保証されるものではありません。募集人数を上回る場合は抽選となるため、結果によっては兄弟姉妹が別々の学校に通うことになる場合があります。あらかじめご理解ください。

２７　東広島市外に住んでいますが、応募できますか。

現在東広島市外にお住まいの場合でも、令和９年４月１日までに東広島市内への転居が予定されており、そのことを確認できる場合は応募できます。なお、応募の際には、転居予定であることを確認できる書類の提出をお願いしています。

２８　校区外からの通学方法にきまりはありますか。

校区外から通学する場合は、安全に通学できるよう、保護者の責任のもと、送迎をお願いしています。自家用車等で送迎される際は、学校が定める乗降場所や進入経路、駐車場所、時間帯（朝7時５０分～８時１０分）へのご協力をお願いいたします。

２９　スクールバスはありますか。また、児童だけで公共交通機関を利用して通学できますか。

スクールバスの運行は予定していません。校区外から通学する場合は、安全面を考慮し、保護者の責任のもと、送迎をお願いしています。

また、児童だけで公共交通機関を利用して通学することは、原則として認めていません。

３０　送迎ができなくなった場合はどうなりますか。

送迎が難しくなった場合は、まず学校や教育委員会へご相談ください。状況を確認した上で対応を検討しますが、継続的な送迎ができず安全な通学方法を確保できない場合は、児童の安全面を第一に考慮し、お住まいの通学区域の学校への就学をお願いすることがあります。

３１　グローバルクラスへの入級を希望しています。申込に必要な手続きを教えてください。

入級を希望される場合は、①入級希望調査票、②誓約書、③その他必要書類をそろえ、原則として保護者の方が直接窓口へご提出ください。

③その他必要書類とは、市外から転入予定の方は転居を証明できる書類（例：賃貸借契約書、住宅販売契約書、建築確認に関する書類）、多文化枠で応募される方は、海外在住期間や外国籍等を証明する書類（例：パスポート、出入国在留記録等）の提出をお願いしています。

提出期間	令和８年１１月2日（月）～令和８年１１月１３日（金）正午 ※土曜日、日曜日及び祝日は除く ※受付時間９時～１６時３０分　　最終日１３日（金）は正午まで
提出場所	〒739-8601　広島県東広島市西条栄町８番２９号 東広島市教育委員会　学校教育部　指導課　窓口（市役所北館３階） ℡　０８２－４２０－０９７６

３２　保護者が直接窓口に提出することとなっていますが、事情により窓口に行けない場合はどうしたらよいですか。

やむを得ない事情により保護者が直接窓口へ提出できない場合は、事前に東広島市教育委員会指導課へご相談ください。事情を確認の上、郵送による提出など個別に対応します。

３３　抽選は、誰が行うのですか。抽選方法の詳細を教えてください。

応募者数が募集人数を上回った場合は、公平に入級者を決定するため、公開抽選を実施します。

抽選となった際は、保護者の皆様に抽選を行っていただきます。ご都合により来場が難しい場合は、事前に指導課へご連絡ください。代理で抽選を行います。

なお、事前のご連絡なく欠席された場合は、入級希望がないものとして取り扱う場合があります。

３４　入級を辞退することはできますか。また、辞退があった場合、繰り上げ当選はありますか。

抽選で入級が決定された場合は、入級をお願いしています。ただし、転居やご家庭の事情などにより入級が難しくなった場合は、所定の期限までに指導課へ電話でご連絡ください。

辞退連絡期限	令和８年１１月２０日（金）１６時まで
連絡先	〒739-8601　広島県東広島市西条栄町８番２９号 東広島市教育委員会　学校教育部　指導課　窓口（市役所北館３階） ℡　０８２－４２０－０９７６
提出物	「入級決定通知書」 ※簡易書留による郵送または窓口持参により返却してください。

３５　入級辞退があった場合、繰り上げ当選はありますか。

入級辞退者があった場合は、令和８年１１月２４日（火）から１１月３０日（月）１６時までの間に、抽選で決定した補欠順位に基づき、繰り上げ入級のご案内を行います。

対象となる方には、指導課から電話でご連絡します。

３６　入級が決定した後、必要な手続きがありますか。

「入級決定通知書」が指導課より送付されますので、同封されている「①入級届」「②指定学校変更申立書（高美が丘小学校通学区域外に居住する児童のみ）」を作成し、令和８年１１月１９日（木）～令和８年１１月２７日（金）の期間に提出してください。

「多文化枠（帰国児童・外国人児童）」で入級される場合は、提出時に親子面談（３０分程度）を実施しますので、事前に来庁日時を指導課まで連絡してください。面談には、お子様とご一緒に、教育委員会窓口にお越しください。

３７　多文化枠の親子面談ではどのような話がされますか。

面談は、お子様の状況を把握し、入級後の学習や学校生活の支援に生かすために実施するものです。お子様のこれまでの生活や言語環境についてお尋ねします。例えば、家庭で主に使用している言語や、その言語での読み書き等の状況、幼稚園や保育所等での生活経験、日本語でのコミュニケーションの状況、学校生活を送る上で配慮が必要なことなどについてお聞きします。

３８　入級までに、高美が丘小学校で行う手続きはありますか。

令和９年１月２９日（金）午後に、「新入学児童・入級児童説明会」が高美が丘小学校で行われます。その際に、学校から説明がありますので、必ず参加してください。

３９　入級までの手続き等の流れを教えてください。

フロー図を作成しておりますので、ご確認ください。

【グローバルクラス入級までの流れ】

